MH-380（平2本針2重環縫）
MH-382（縦2本針2重環縫）
2本針2重環縫ミシン

MH-382

MH-380

※タコ巻ホルダー標準装備

多様な工程に対応

**JUKIのMHシリーズは、巻縫い・伏縫い、飾縫いなど様々な工程、仕様に幅広く対応します。
環縫い工程は、特に縫いの正確さ・耐久性が厳しく要求され、JUKIは独自のルーパー機構、確実な止め縫い機構によって、高品質でより安定した縫製が可能です。また、オプションの空環糸切り装置の活用でより能率的な作業が行えます。**

信頼性、耐久性に優れています。

ルーパー機構は、JUKI独自の傾斜クランク一体型の機構を採用しているため、優れた耐久性を発揮。ルーパートラブル等の心配がなく永くご使用いただけます。

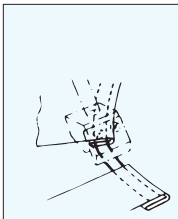
確実な止め縫いで安定した縫い品質を実現します。

止縫い（コンデンセーション縫い）は、本縫いミシンと同様に返縫いレバー操作で行います。糸のホツレを防止する止縫いが確実に行えます。

縫い目長さ調節も簡単に行えます。

縫い目長さ調節は日頃慣れている本縫いミシンと同じダイヤル方式を採用していますので簡単に調節できます。

■装置・アタッチメント



空環糸切り装置 AT-8

環縫いミシン独特のパーツ継縫いの間に、メスを落とし糸切りを行う、空環糸切りカッターです。ジーンズ、ワーキングウェアー等のポケット口縫い等のパーツ継縫いには最適です。(使用機種MH-380・MH-382)

針　巾 m/m(吋)
横2本
4.0(5/32)　4.8(3/16)
6.4(1/4)　7.9(5/16)

■用途

●MH-380(平2本針)
スラックス脇縫い
各部巻縫い・伏縫い
ラインテープ付縫い

●MH-382(縦2本針)
スラックス尻合せ

■仕　様

機　種　名	MH-380・MH-382
最高縫い速度	6,000sti/min*
縫い目長さ	最大4mm
押え上昇量	押え上げ5.5mm　膝上げ10mm
針棒ストローク	30mm
使用針(標準)	TV×7　#14(#9～#21)
天秤	針棒天秤
縫い目調節	ダイヤル方式(本縫い方式)
コンデンセーション縫い	送りレバー方式
ルーパー機構	傾斜クランク方式
ルーパーストローク	23mm(2.4～3.7mm)
給油方式	完全自動給油
エスレンタンク装置	オプション

＊ sti/minはStitches per Minute(針/分)の略です。

■機種表示

頭部 **MH380□U**　　**MH382U**

針幅区分	コード
3.2mm(1/8)	B
4.0mm(5/32)	C
4.8mm(3/16)	D
5.6mm(7/32)	E
6.4mm(1/4)＜標準＞	F
*7.9mm(5/16)	H
9.5mm(3/8)	K
*12.7mm(1/2)	L

針幅は単位mm　(　)内はインチ
※は特注タコ巻きラッパを装備しておりません。

JAB CM001　ISO14001 JSAE389　UKAS MANAGEMENT SYSTEMS 089

対象事業所名：JUKI株式会社 本社
登録範囲：工業用ミシン・家庭用ミシン・産業用ロボット等の研究・開発・設計・販売・保守サービス、データ入力システムの販売・保守サービスにおける
①環境への影響に配慮した製品開発及び技術開発
②グリーン調達及びグリーン購入
③省エネルギー(CO2排出量の削減)
④省資源(用紙購入量の削減等)
⑤廃棄物の削減及びリサイクル
⑥物流の効率化(モーダルシフト、梱包の改善等)
を推進するための環境マネジメントシステム

JUKI

JUKI販売株式会社

本　　社	042(357)2530	FAX042(357)2540
東北カスタマーズセンター	0197(25)2725	FAX0197(25)2790
関東カスタマーズセンター	042(357)2536	FAX042(357)2541
中部カスタマーズセンター	052(400)1234	FAX052(400)9216
北陸カスタマーズセンター	076(224)8805	FAX076(224)8806
近畿カスタマーズセンター	06(6339)7124	FAX06(6339)7136
中四国カスタマーズセンター	084(972)3880	FAX084(972)2380
四国カスタマーズセンター	084(972)3880	FAX0898(25)0334
九州カスタマーズセンター	0942(44)1835	FAX0942(44)9729

JUKI株式会社
縫製機器ユニット
〒206-8551　東京都多摩市鶴牧2-11-1
042(357)2254(ダイヤルイン)
FAX042(357)2274
http://www.juki.co.jp

お買い求め、ご相談は

※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
安全にご使用いただくために、使用前に必ず取扱説明書をお読みください。
このカタログの記載内容は2014年2月現在のものです。(Cat.No.02-03)

このカタログは、環境にやさしい大豆インキと再生紙を使用しています。